

# なにそれ?! 種子法廃止

8月20日(日) 相模大野駅近くの会場で神奈川ネットワーク運動県央ブロックによる「種子法廃止についての学習会」が行われました。

講師は弁護士で民主党政権時の農林水産大臣、山田正彦氏。種子法廃止による影響を聞いて参加者一同「えーっ!」の連続。



## TPPに合わせて 種子法廃止

TPP▼太平洋周辺の国々の経済連携協定。人、物、サービス、金の移動を自由にする。関税をほぼなくす。

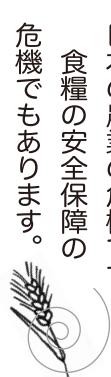
TPPはアメリカが離脱したので発効はしていませんが、日本は批准したので、それに合った国内法を整備しています。その一つとしていつのまにか種子法が廃止されました。

種子法とは、私たち日本の食を支えてきた主要農作物、米・麦・大豆を安定供給するために、優良な種子の生産・

普及を「国の果たすべき役割」と定めたものです。国が予算を投じ、各都道府県で地域の特性に合った多様な品種（米は約300種）が開発され、優良で安価な種子を農家に安定的に供給してきました。

ところが「民間企業の参入を阻害している」として廃止に。しばらく現状は維持されますが、影響が懸念されます。

本来、種子は古来から多くの人たちが自然とともに育んできた大事な共有財産です。日本農業の危機です。



TPP協定の下では遺伝子組み換え食品（魚や加工品、農産物）が入ってきます。これまでには原則禁止であり、例外的に認められているものに

TPP協定の下では遺伝子組み換え食品（魚や加工品、農産物）が入ってきます。これまでには原則禁止であり、例外的に認められているものに

TPP協定の下では遺伝子組み換え食品（魚や加工品、農産物）が入ってきます。これまでには原則禁止であり、例外的に認められているものに

もそなりかねません。遺伝子組み換え作物を推進しているモンサント（アメリカ）などの多国籍企業が強引な手法で進出してきたら、安全性への不安、品種の画一化、種子の高騰、農家は毎年種を強い

農薬や肥料とセットで買わなくてはならないなど様々な弊害が生じます。

私たち消費者の選ぶ権利はどうなるのでしょうか。アメリカとすでに二国間の自由貿易協定FTAを結んでいた韓国では、学校給食で地元野菜を使うこともままならぬ状況だそうです。

私たちの暮らしの危機です。野党がだらしないからよ



◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

◆ ◆ ◆

## ○ 編集後記

制作: さとうゆみた HP「ヒットちゃんねる」より

## 一般質問 6月

### ネズミ駆除剤配布終了へ

散歩中の犬が路端で何かを食べて死んでしまったという話を聞きました。

伊勢原市では、毎年自治会を通じてネズミ駆除剤の無料

配布が実施されていますが(県

央8市中、伊勢原市だけ)、配布先での管理は徹底されてい

るのでしょうか。また、ネズミ

## 一般質問 9月

### 就労準備支援を

2015年4月「働きたくても働けない、住むところがない」などの生活困窮者を支援する

生活困窮者自立支援制度がス

タート。伊勢原市は必須事業

の「自立相談支援」「住宅確保支援」に取り組んでいますが、任意事業の「就労準備支援」は着手していません。これに

取り組んでいる千葉県佐倉市や松戸市などでは、すぐに一般就労をめざすことが困難な人に地域の生協や社会福祉法人、NPOなどと連携して一步ずつ就労体験を進めて成果を上げています。本市でも導入

をと提案しましたが「家計相談支援」を検討しているとの

ことで延命を続ける安倍政権で、憲法や民主主義がないがしろにされ、原発再稼働や安保法制、共謀罪など国民を不幸に導くに違いない政策が決定されてしまったことは日本にとって失敗ではないのだろうか。話題の新党は自民党と根は同じようだ。立憲民主党

**土山由美子  
と  
おしゃべりサロン**



毎日の暮らしで気になること話しませんか

11月28日(火) 10時半より  
場所は中央公民館